



日和佐中通信

2024(令和6)年11月

第7号

発行責任者:影田博徳



明日も行きたい日和佐中学校

11月8日(金)に県内各地より約200名の先生方をお招きし、令和6年度文部科学省指定人権教育研究発表会が本校で開催されました。

1年生は、LGBTQ+の当事者との交流を通して誰もが自分らしく輝ける共生社会の実現について考えました。2年生では、災害時における人権を保障するために、安心できる避難所づくりを考え、さらに安心できる学級づくりへと発展させました。3年生はインターネット上にある同和問題をテーマに、誰もが幸せに生きられる社会にするために自分ができることを考えました。各学年テーマは異なりますが、生徒たちは誠実に取り組み、これまでの人権学習をさらに深めることができました。

今回の研究授業で生徒たちは自分の思いを自分の言葉で伝えあうことができました。そして学級の中での級友とのつながりがより深く、より強くなりました。また、これまで人権学習ではなかなか発表できなかった生徒も、勇気をもって手を挙げ、堂々と自分の思いを伝える姿に感動するとともに、これまでの学習を通して、生徒一人一人の心の成長を感じることができました。

人は誰でも自分の思いを伝えるときは不安を感じるものです。「これでいいのかな?」「受け入れてもらえるのかな?」そんな気持ちが頭に浮かびます。私自身もそうです。しかしありのままの自分を受け入れてもらえるという『安心感』があれば、人は強くなれます。この日、すべての授業会場は温かみのある『安心感』に包まれていました。

今回の研究大会を通して、自分の思いを伝え、他者の意見に耳を傾け、共により良い方向を探す。そうすることが自分の人権を、そして周囲の人の人権を大切にすることにつながると生徒は学びました。この学びをいつまでも忘れずに大切にしたいと願います。そして安心できる教室を、安心できる学校をみんなの力でつくってほしいと思います。「今日も来てよかった日和佐中学校」から「明日も行きたい日和佐中学校」と感じられるように。



◆1年生 「個性の尊重」



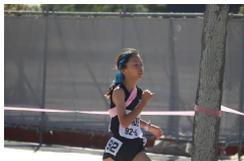
◆2年生 「共に生きる」



◆3年生 「誇りうる生き方を求めて」

スポーツの秋

10月23日(水)に実施された海部郡中学校防犯駅伝競走大会を皮切りに、県中学校新人バレーボール大会、軟式野球秋季リーグ、陸上秋季カーニバル、県中学校駅伝競走大会と各種大会が続きました。毎日の朝練の成果を発揮し、防犯駅伝大会では男女優勝、秋季カーニバルでは三段跳びで県中学校記録更新、県中駅伝大会では男子17位、女子11位と大健闘でした。また、拠点校チームとして参加したバレー部はベスト16、野球部はリーグ1位で中央大会進出を決めました。合同での練習時間の制限など、拠点校チームとしての様々な制約がありましたが、選手一人ひとりが集中して日々の練習に取り組み、個々の力量を高めた成果だと思えます。やはり練習で流した汗は嘘をつきません。これからのさらなる活躍を期待しています。選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。そして保護者の皆様、あたたかいご声援ありがとうございました。



ありがとう